WATSON 取扱説明書

微生物プリザ（一般細菌用・酵母用）

大腸菌や酵母などの微生物株を小スペースにサンプル保存できます。

品　　　名	微生物プリザ
カタログNo.	176-231S、176-251S
プレート寸法	76.0×26.0×2.5mm
サンプル保存数	1箇所/1プレート
サンプル保存温度	25℃以下（長期保存は冷凍推奨）
付　属　品	取扱説明書

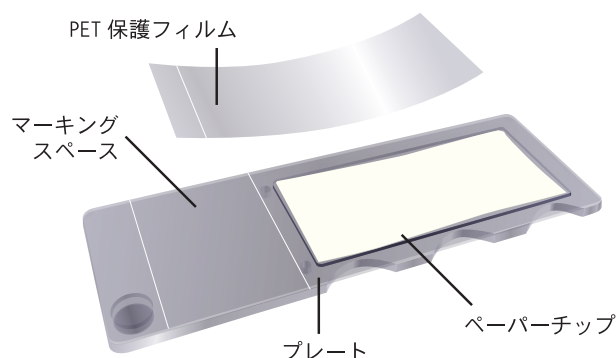
※ご使用前に、本書を必ずお読みになり、本書は大切に保管してください。
※この製品は国立大学法人徳島大学の特許を応用したものです。特許に関する徳島大学の連絡先は下記のとおりです。
〒770-8506　徳島県徳島市南常三島町2-1　国立大学法人徳島大学　知的財産本部
TEL 088-656-9817

ご使用上の注意

- ●研究目的以外で使用しないでください。
- ●手袋とマスクを着用して作業を行ってください。
- ●ディスポーザブル製品です。再利用をしないでください。
- ●オートクレーブ滅菌をしないでください。
- ●開封後は高温多湿な環境を避けて保管してください。
- ●サンプル保存には光、埃、多湿な環境を避けてください。
- ●保存期間はサンプルの純度や保管状態により変動します。
- ●保存期間を把握したい場合は、半減期テストを実施ください。

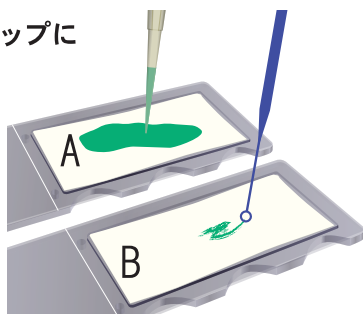
[半減期：t(1/2)=ln2/{ln(100)-ln(1ヵ月後の残存率)}]

サンプルの保存

①保護フィルムとプレートが入っているか確認します。

※ペーパーチップには保護剤が塗布されています。塗布斑が着色となって見えることがありますが品質に影響ありません。

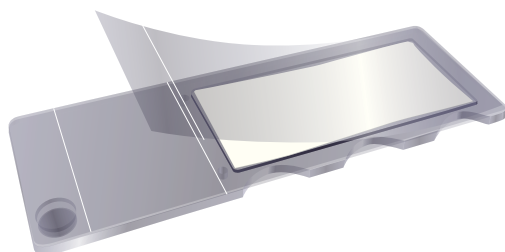
②サンプルをペーパーチップに吸着させます。

A. 液状サンプルの場合
最大に200μl分注できます。

B. 寒天培地から採取する場合
コロニーなどの微生物塊を寒天培地からピッキングし直接ペーパーチップに塗りつけます。

③常温で完全に乾燥させます。

目安として最低1時間乾燥させてください。減圧乾燥することをお勧めします。
※乾燥が不十分な場合、性能を発揮できません。

④PET保護フィルムを貼ります。

※隙間があるとコンタミの恐れがあります。しっかりと貼り付けて下さい。

⑥長期保存する場合は冷凍します。

冷凍保存する場合は保護フィルムの粘着性が落ちるため、プレート2枚をフィルム面同士を内側にして重ね輪ゴム等で縛ってください。
保存できる期間は試料の種類、純度、環境により変化します。必要に応じて試料の半減期テストを実施してください。

サンプルの復元

①PET保護フィルムを剥がします。

②ペーパーチップをプレートから剥がします。

寒天培地

③寒天培地にペーパーチップを擦り付けてください。

Something Different
WATSON IN KOBE SINCE 1988

発売元：**ワトソン株式会社**
東日本営業所
〒113-0034 東京都千代田区神田佐久間町3-37-22
TEL：03-5823-8608 FAX：03-5823-8609
西日本営業所
〒651-2241 神戸市西区室谷2-2-7
TEL：078-991-4489 FAX：078-991-4491
製造元：**深江化成株式会社**

http://www.watson.co.jp